

THE HEROES

注目ライダー直前インタビュー Cycle Trader Rock River IA2 #110 渡辺祐介選手



「パワーアップした走りでも 傷ついた故郷に元気を!!」

久しぶりの全日本、前回九州大会の2-1という結果は? アメリカでシーズンの終盤にクラッシュして、正直まだ万全とは言えないコンディションだったんです。だから序盤に逃げられるだけ逃げようと考えていたのに、ヒート1はスタートをミスして必死に追い上げたけど最後スタミナ切れを起こしてしまいました。ヒート2は上手いかった?

あそこは行かないとマズいんですよね。IA1で優勝した古賀選手の走りも刺激になりました。

渡辺選手、古賀選手だけでなく、富田選手や山本選手、成田選手もそうですよね? 日本にいたらレベルアップできない? ただ乗っているだけなら日本でも同じで、行ったから速くなるというわけじゃない。しっかりと見てくれる人がいて、週に4回は最低でも乗る。そういう時日本だとどうしても一人になってしまいますが、向こうのほとんどのライダーは、トレーナーやアドバイザーを付けて、常に走りを見てもらっています。

渡辺選手の場合はダグ・ヘンリーさん? そうです。普段のトレーニングから練習、レースでの走りと全てチェックしてもらっています。

渡辺選手が転戦したアウトドアのレースは12戦でしたっけ? そうです。怪我で最後出れなかったんですけど、向こうのライダーはSXを走ってからアウトドアにスイッチするので、もっと走り込んでいますよね。

去年はポイントに手が届かなかったのが、今年は毎回バトルして帰って来ているのがリザルト見てたんですが、手応えはどうだったんですか?

去年より確実にレベルアップしたし、成長を実感できたシーズンではありましたね。

それでも上位に食い込むのは難しい? 自分が出た250はとにかくライダーの層が厚くて、450だとワークス系は1チームに一人か二人じゃないですが、でも250はオーストラリアやカナダからも速いライダーが来ていて、フォクトリーも多いと5人くらいライダーを抱えているんです。メーカーの教えた20人以上がワークス体制で走ってて、彼らを食べないとポイントに手が届かない。そんな中で去年は見えてなかったファクトリーの背中が今年は見えていたし、割って入ることができた。ちゃんとレースができた反面、毎回確実にポイントを獲得するというのができなくて、それが悔しいですね。

渡辺選手より速いライダーがごちゃごちゃいる。考えただけですごい世界だ。

レースのスタイルも違うんです。向こうのライダーはスタートしていきなり120%くらいの走りをするんです。自分は元々スロースターターで、周りのライダーが疲れた頃にペースを上げて順位を稼ぐというパターンだったけど、それじゃ全く通用しない。実際最初行ったときは、どん底に落とされましたからね。自分の調子がいいのか悪いのか、それさえわからないくらいレベルが違ってきました。

ところで台風の被害、渡辺選手の地元は大丈夫でした? 幸いウチは浸水とかなかったですけど、ずっと断水して大変でした。でも、もっと辛い思いをされた方が広範囲でいらっしゃると思うし、もしそんな中で今回観戦に来てくれる人がいるとしたら、少しでも元気を与えられる走りを見せたいと思っています。

ホームコースでのシーズン最終戦、ファンみなさんに一言。タイトル争いも自分には一切関係ないんで、チームもメーカーも考えずぶっちゃげて格の違いを見せつけます。去年と違う自分を見て欲しいワクワクさせたい。期待してください!!

台風被害を受けた東北に元気を 地元勢の活躍に期待しよう!!

通算160勝に12回のタイトル獲得と史上最多記録を更新しながら長年全日本のトップに君臨してきたディフェンディングチャンピオン成田亮選手。そんなレジェンドを筆頭に、表彰台に立ったライダーたちが決まっけて口にするのが「コースサイドの応援があったから最後まで頑張れた。」と言う感謝の言葉です。前回九州大会優勝した山本 鯨選手や横山 遥希選手も、たくさんの応援を背に受けタイトルに王手をかけました。

声援がライダーのパワーとなりレースが盛り上がる。みなさん今回も特に地元ライダーには元気な応援をお願いしますね。

というわけで、今大会特に期待される地元ライダーと言えば、日本が誇るスーパースター 成田 亮選手 (#114/ ホンダ) が青森県出身。成田選手と同じ青森出身の川口尚希選手 (#25/ スズキ) は現在千葉県在住。今シーズン IA1 クラスにスイッチした岩手県紫波郡在住のライダー 横澤拓夢選手 (#322/ ホンダ) は中国大会での大クラッシュから復帰を目指しています。また白石翔也選手 (#26/ ヤマハ) は北海道出身ですが、現在は仙台を拠点にしてレース活動が続いています。ちなみに宮城といえは... 熱田孝高さんは今年白石選手のパーソナルアドバイザーとしてレースに帯同しています。

若手中心の IA2 クラスではマディコンディションを得意にする鳥谷部晃太選手 (#37/ ヤマハ) と平山 力選手 (#47/ カワサキ) が青森出身。ここSUGO で育った渡辺 祐介選手 (#110/ ヤマハ) は福島県相馬市、社会人ライダー 藤田 勇選手 (#78/ ホンダ) は福島県いわき市からエントリー。渡辺祐介選手の弟渡辺 陵選手 (#52/ ヤマハ) は前回九州大会でクラッシュしてしまい残念ながら最終戦は欠場となる模様。そして宮城県のリダーといえは佐々木 麗選手 (#62/ ヤマハ) が黒川郡在住の20歳。ルーキー 西條悠人選手 (#04/ カワサキ) は石巻市在住の高校生ライダーです。

LMX や国際 A 級昇格を目指す IB Open、キッズクラスやチャイルドクラスにも地元のライダーが大勢出場しています。公式プログラムのエントリーリストには出身地やチーム名が記載されているので、事前にしっかりとチェックして、予選、決勝の時はコースサイドから地元ライダーへの熱い応援をぜひお願いします。

2019 FINAL MFJ-GP 有終の美を飾るのは 果たしてどのライダーか! 最後はひねりで決める! 残り2ヒート 全力で行きます!

VOICE CONTROL レース直前、地元ライダーからの一言メッセージ

- IA1 #114 成田 亮選手 切れてしまった靱帯はくっつかないが最終戦、やれるだけのことをやって臨みます!!
IA1 #400 山本 鯨選手 タイトル決定のレースは特別な雰囲気になるがゼッケン1を付けるライダーとして相應しい走りを見せます。
IA2 #386 横山 遥希選手 当然緊張はあると思いますが、どうやって決めるかよりも今は渡辺祐介選手との勝負に気持ちに向いています。自分もずっとアメリカで走って来たので今の自分がどれくらいレベルになったのか、判断できると言うんです。
IA2 #36 大倉由輝選手 12ポイント差は大きいけど、先にゴールすることだけを考えて走ります。
IA2 #62 佐々木麗選手 今年はまだいいレースができていない。スタートから前に出て、全力でみんなが驚く走りを見せます!!
IA2 #04 西條悠人選手 1年走ってIAとIBでは全くレベルが違うのを痛感しました。ただメンタルは強くなったと思うのでルーキーらしい思い切りのいい走り、表彰台に上がりたい。
LMX #6 本田七海選手 しっかりとチャンピオンを獲りに行きます。
LMX #4 竹内優菜選手 最後まで絶対に勝って終わりたい。
LMX #1 畑尾樹璃選手 前回の九州は全然大丈夫なところがありませんでした。ここは自分にとって最も相性のいいコースなので最後はいい走りを見せたいと思っています。

第1戦九州大会 4月13-14日 熊本県 / HSR九州 オフロードコース 天候:曇りのち雨

IA1は山本が予選から全ラップ1位という完璧なレース運びで開幕パーフェクトV。成田が総合2位。H1はスポット参戦の富田、H2は星野優位が表彰台を獲得。IA2H1は横山が混戦を抜け出して全日本初参戦開幕優勝。IA2H2は勢いに乗った横山がスタートから逃げ切りこちらもパーフェクトVを達成した。

第2戦関東大会 5月11-12日 埼玉県 / オフロードヴィレッジ 天候:晴れ

IA1H1は小方スタートからリードを駆け今季初V。H2は成田、小方、山本の3台が互いに牽制し合いながらトップ争いを展開。最終勝負に出た山本が小方、成田をバスターしてトップに浮上するも、最終ラップの攻防で成田が山本と接触し山本が転倒。この結果成田が逆転今季初Vでランキングトップに浮上した。IA2H1は平田が上位ライダーを次々抜き去り復帰後初優勝をマーク。H2は序盤トップに立った横山が3勝目。内田が2位、石浦が3位で全日本初表彰台を獲得した。

第3戦中国大会 6月1-2日 広島県 / 世羅グリーンパーク弘楽園 天候:曇り時々晴れ

IA1H1は2周目に山本をバスターした成田がそのままリードを駆け優勝。H2は鋭い追い上げで成田が逆転Vを狙うが、山本のトップ争いでバランスを崩した山本に成田が接触し両者転倒。このアクシデントをかわした小方と深谷のトップ争いは、深谷がラストラップの大逆転で自身2勝目をマークした。IA2H1は大倉が大成、H2では大倉が初優勝をマーク。IA2H2は2-1の大倉が総合V。1-3の大城に続き体調を崩していた横山は4-2で総合3位。

第4戦SUGO大会 7月6-7日 宮城県 / スポーツランドSUGO 天候:雨

ヘヴィマディコンディションで5分短縮し行われた決勝。IA1H1は、山本が2度転倒したのに対し、確実に走り切った成田がV。H2も成田と山本がトップ争いを展開。一瞬の隙を逃さず山本の前に出た成田が山本の追撃を押さえ今季初パーフェクトV。山本は2-2。深谷と大塚が3位表彰台を獲得した。IA2H1は、好スタートを決めた鳥谷部が後続を突き放し初優勝。H2は先行する平田を捕らえた大倉が今季2勝目をマーク。2-2の平田が大会総合V。

第5戦東北大会 7月20-21日 宮城県 / スポーツランドSUGO 天候:曇り

IA1H1、前半は山本がリードするも中盤ペースを乱し、成田が逆転で今季5勝目をマーク。H2は成田の背後をびたりとマークした山本が最終勝負を仕掛ける逆転に成功。H1では小島が今季初、H2は岡野が初表彰台を獲得した。IA2H1は、大倉と鳥谷部のトップ争いに横山が追い付き、辛くも逃げ切った大倉がV。横山がジャンプで逆転し2位、鳥谷部が3位。H2はスタートを決めた横山が逃げ切り今季4勝目。平田2位、鳥谷部3位。大倉は4位。

第6戦近畿大会 9月14-15日 奈良県 / 名阪スポーツランド 天候:晴れ

IA1は山本、成田に地元の岡野が加わりトップ争いを展開。H1は岡野の前に出た山本をバスターした山本が逆転V。H2はその山本が優勝し開幕戦以来のパーフェクト優勝を達成。岡野が同ヒート2位と自己ベストをマーク。大会直前に鎖骨を骨折していた成田が同ヒート3位と踏ん張りランキングトップを死守した。IA2H1は大倉と平田が優勝を分け合い大倉が総合優勝を飾るも、3-2の総合2位でまとめた横山がこちらもランキング首位の座をキープした。

第7戦九州大会 10月12-13日 熊本県 / HSR九州オフロードコース 天候:晴れ

IA1は地元大会にスポット参戦した昨年のIA2チャンピオン古賀が、アメリカでの成長を見せつけ山本に競り勝ち見事デビューウィン。H2は山本が古賀をねじ伏せて今季6勝目をマーク。MXoNで膝を負傷した成田は14-13位と精彩を欠き、ポイントランキング首位から陥落。山本が開幕戦以来となるランクトップに再浮上した。IA2H1は大倉が独走し今季5勝目をマーク。H2はこちらもアメリカで戦ってきた渡辺が圧勝。しかし総合では大倉、渡辺の後方で懸念の追い上げを見せ、両ヒート2位でまとめた横山が今季4度目のVで、ランキングトップをキープした。

IA1クラス/リザルト&ポイントランキング (暫定)

Table with columns: 順位, No., ライダー, マシン, Rd.1九州, Rd.2関東, Rd.3中国, Rd.4SUGO, Rd.5東北, Rd.6近畿, Rd.7九州, Total. Lists top riders like 山本鯨, 成田亮, 岡野聖, etc.

IA2クラス/リザルト&ポイントランキング (暫定)

Table with columns: 順位, No., ライダー, マシン, Rd.1九州, Rd.2関東, Rd.3中国, Rd.4SUGO, Rd.5東北, Rd.6近畿, Rd.7九州, Total. Lists top riders like 横山遥希, 大倉由輝, 成田亮, etc.

IB Open Ranking

Table with columns: 順位, ライダー, マシン, Total. Lists riders like 中島 進也, 288, 2位, etc.

LMX Ranking

Table with columns: 順位, ライダー, マシン, Total. Lists riders like 本田 七海, 160, 2位, etc.

花巻レーシング オラが街のバイク屋さん! 自転車、電動サイクル、大型バイクも扱ってます! 花巻オート 〒025-0084 岩手県花巻市桜町一丁目29-2 TEL:0198-24-7356 FAX:0198-24-7477

ワールドキッチン出店中 串焼各種 ビッグバーガー チュロス...他 ワンタッチテント 応援価格販売中! http://www.miyagitent.com/ HIRO RACING http://www.hioracing.com E-mail:hioro@rsage.ocn.ne.jp

全日本モトクロス 全力応援!! GREEN CLUB YAO KAWASAKI with ANNEX CLUB miki ANNEX PARK

MOTO-9 FLEX BELL MOTO-9 MIPS 株式会社 タートフリースク

高い安全性と安心の品質で、モータースポーツを支えています。TSUYO 強D.I.D DIRTSTAR/STX STRONG MX RIM KARUI 軽D.I.D DIRTSTAR/LTX LIGHT MX RIM POWERED BY TECHNOLOGY D.I.D